|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 響流の森　だより　（園長室だより） | | 平成 30年5月15日  附属幼稚園　第3号  発 行 者　八谷俊一郎 |
| **元気に歩いた春の遠足**  好天に恵まれた5月1日（火）に春の親子遠足を実施しました。年少さんは、保護者の方と一緒に園から目的地の舞鶴公園まで元気に歩きました。大人にすると大した距離ではありませんが、園児にとっては、かなりの距離になります。年少さんの中には、ついこの間まで、お父さんやお母さんに抱っこされていた子もいましたから、完歩しただけでも凄い成長ぶりです。  年長さんは、年中さんの手を引いて目的地まで歩きました。年長さんは、年中さんの手を引くことで最高学年を感じ、先生の指導もあって、歩道を歩くときは内側に年中さんを、外側に自分たちが歩くという心遣いで、お世話が行き届いていました。年中さんも年長さんを頼りにして、楽しい会話をしながら歩いていました。年長さんもなかなかやるものです。いろいろな場面でこのような経験を積ませ、年下には優しく接するという思いやりの心を育てたいと思います。  この日、歓迎遠足で来ていた市内の公立小学校の６年生が、１年生の手を引いて帰校する場面に出合いました。保護者の皆さんも見られたことと思います。小学校を長く経験していた私にしてみると、これまでは、ごく自然な光景として微笑ましく映っていました。しかし、本園の年長さんが、年中さんの手を引いていたのが、来年度、新１年生になった時には、手を引かれる方になるのかと思うと不思議な感じがします。小学校の先生は、１年生に対する見方を改める必要があるようです。  F:\2018-05-01 春の遠足\春の遠足 049.JPG広々とした公園では、各学年とも自己紹介や持ってきた道具を使って簡単なゲームをして楽しい一日を過ごしました。皆さんお疲れ様でした。 | こんな子どもに育てます  　本園では、幼稚園の教育目標「自然を愛し、生き生きと活動する子ども」を柱に、各学年共に、年間及び学期の目標を設定して子どもの育成に当たります。目標達成のために、各学年とも戦略を練り、内容と方法を工夫していきますので、皆様のご支援とご協力をお願いします。  【年少の年間目標】  ◎先生や友達に親しみを持ち、安心してのびのびと  園生活を送る。  〈１学期の目標〉  ○基本的な身の回りのこと（排泄、手洗い、食事、  着替えの仕方）を知り、教師と一緒にしようとする。  ○親と離れ、先生や友達に親しみ安心して園生活を  送る。  ○自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。  ○身近な自然を知り、触れようとする。  【年中の年間目標】  ◎先生や友達と関わることを喜びながら好きな遊び  を深めていく。  ◎身近な自然や活動に興味を持ち、意欲的に遊んだ  り取り組んだりする。  〈１学期の目標〉  ○喜んで登園し、自分の好きな遊びを見つけて思い切り楽しむ。  ○先生や友達に喜んで関わり親しみを持っていく。  ○基本的な生活習慣（排泄、手洗い、食事、着脱、片付け）を身に付ける。  ○園の中や周辺の身近な自然（土、泥、水、芋、草花、虫）に十分に触れ親しんでいく。  【年長の年間目標】  ◎頭、心、体を十分に動かし、頑張り抜く気持ちを育て、更なる意欲を身に付けていく。  〈１学期の目標〉  ○年長になったことを喜び、意欲的に活動に取り組む。  ○新しい友達に親しみ自分を出していく。  ○集団生活のけじめをつける。（話を聞く、自分で考える。）  ○稲の世話をしながら自分の成長を重ね合わせていく。  ○自分の経験したことや自分の気持ちを言葉にして表現する。 | |